様式第63の３（第47条関係）

意　　見　　書

（令和　　年　　月　　日）

特許庁審判長　　殿

１　審判の番号

２　請求人（被請求人、参加人）

住所（居所）

（電話番号）

氏名（名称）

３　代理人

住所（居所）

（電話番号）

氏名（名称）

４　訂正拒絶理由通知の日付

５　意見の内容

６　証拠方法

７　添付書類又は添付物件の目録

〔備考〕

１　「審判の番号」の欄には、「無効〇〇〇〇－〇〇〇〇〇」のように審判の番号を記載する。

２　特許法第134条の２第５項の規定による意見の申立てをする場合であつて、訂正の請求をした者がするときは、「２　請求人（被請求人、参加人）」の欄を「２　被請求人」と、特許無効審判の請求人がするときは、「２　請求人（被請求人、参加人）」の欄を「２　請求人」とする。

３　特許法第153条第２項の規定による意見の申立てをするときは、「訂正拒絶理由通知の日付」の欄を「無効理由通知の日付」と、同法第150条第５項の規定による意見の申立てをするときは、「訂正拒絶理由通知の日付」の欄を「証拠調べ通知の日付」又は「証拠保全通知の日付」とする。

４　その他は、様式第３の備考１から３まで、７から11まで及び14から16まで、様式第５の備考３、様式第57の備考２及び３並びに様式第61の備考３と同様とする。この場合において、様式第５の備考３中「添付書類の目録」とあるのは「添付書類又は添付物件の目録」と読み替えるものとする。